

全道フットサル選手権 2014 U-12の部

函館地区予選大会 開催要項

1. 主催 (財)北海道サッカー協会、北海道フットサル連盟
2. 主管 函館地区サッカー協会、函館地区フットサル委員会、各会場担当チーム
3. 期 日 2013年12月14日(土)・15日(日)
4. 会 場 七重小学校体育館 他
5. 参加料 道協会登録料 (3,000円)
参加費 (3,500円)
6. 参加資格
 - ① 2013年度、公益財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録を行ったU-12(7歳以上12歳未満。ただし、小学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない)の選手により構成されたチームであること。ただし、チームの監督は、チームを指導把握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - ② 本大会フットサル登録料(3,000円)を所属サッカー協会において納入完了していること。
 - ③ 次のいずれかのチームであること。ただし、(ア)と(イ)の選手が混在するチームの出場は認めないものとする。
 - (ア) 2013年度における公益財団法人日本サッカー協会の第4種に登録済みのチーム。
 - (イ) 第4種に登録していない小学生の選手だけで構成されたチーム。
 - ④ 女子の登録を認める。
7. 全道参加資格
 - ① 代表2チームは、全道フットサル選手権2014 U-12の部 への出場を義務づける。
《2014年2月22日(土)～23日(日) 帯広市》
 - ② 全道出場義務を得たチームに事故があったときは、敢闘賞チームの中から直接対決したチームが出場権を得る。
8. 競技規則 大会実施年度、公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - ① ピッチは原則 30m×18m、センターサークル半径 2、5m、ペナルティエリア 四分円の半径 5m、ペナルティマーク 5m、第2ペナルティマーク 8m、交代ゾーンの長さ 4mとする。
 - ② 使用球は、フットサル3号球ボールとする。
 - ③ 交代要員の数は、10名以内とする。
 - ④ ベンチに入ることの出来る人数は 14名以内(交代要員 10名、役員 4名以内)とする。
 - ⑤ 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキングであっても使用できない。)
 - ⑥ 試合時間は、ランニングタイムにより予選リーグ(総当たり戦)が20分間(前後半各 10分間)なお、5チームブロックについては、16分間(前後半各 8分間)とする。
決勝トーナメントは24分間(前後半各 12分間)とする。ハーフタイムのインターバルは、いずれも3分間とする。
 - ⑦ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
 - (1) 予選リーグでは引分けとする。

- (2) 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
- (3) 代表決定戦においては、10分間（前後半各5分間）のランニングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
- (4) 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
- (5) PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

⑧タイムアウトは、適用しない。

⑨本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

⑩予選リーグにおける警告1回は、決勝トーナメントに持ち越さない。

⑪本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。

9. 競技方法

①1グループ4チームとして、8グループで予選リーグ（総当り戦）を行う。

②決勝トーナメントは、予選リーグ各ブロック1・2位の16チームがトーナメント方式で行う。

③試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

④予選リーグにおける順位決定方式は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により

(1) 当該チーム間の対戦成績 決定する。

(2) 当該チーム間の得失点差

(3) 当該チーム間の総得点数

(4) ブロック内での総得失点差

(5) ブロック内での総得点数

(6) PK方式（1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。）により決定する。

⑤反則の累積（5ファール）は、代表決定戦のみ適用する。

10. 帯同審判

今年度の「フットサル審判講習会」を受講した各チームの指導者で行う。各チームはフットサル審判員を必ず大会に帯同させる。

11. ユニフォーム

①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに、副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合必ず携行すること。

②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判断しうるものでなければならない。

③シャツの前面・背面に選手番号をつけること。また、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。

④パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。

12. 表彰及び閉会式

開会式は行わない。閉会式には代表決定戦まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。

13. 負傷及び事故の責任

①大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

②選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

14. 参加申込

①参加申込は、**フットサル大会登録票**と**参加申込書**に必要事項を記入し、期日までに下記へEメールにて送信すること。**登録選手数は20名、役員4名とする。**

②申込締切日 2013年12月 7日(土)

③登録変更 2013年12月11日(水)まで訂正の上連絡すること。

④申込先 〒040-0013 函館市千代台町13-17
サン・スポーツクラブ内 長内順一
Eメール sun.1976@sunsports.co.jp
携帯 090-2076-3669

15. その他

①各試合、競技開始前にメンバー提出用紙を提出すること。

②各試合、競技開始前に当該チームはユニフォームを、決定しておくこと。

③参加申し込みにあたっては、開催要項中の参加資格を踏まえるとともに、移籍等により選別的なチーム編成をされることのないように配慮されること。

④選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

⑤交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームと異なる色のピブスを着用すること。

⑥競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は**「水のみ」**とする。

⑦震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。
中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

以上